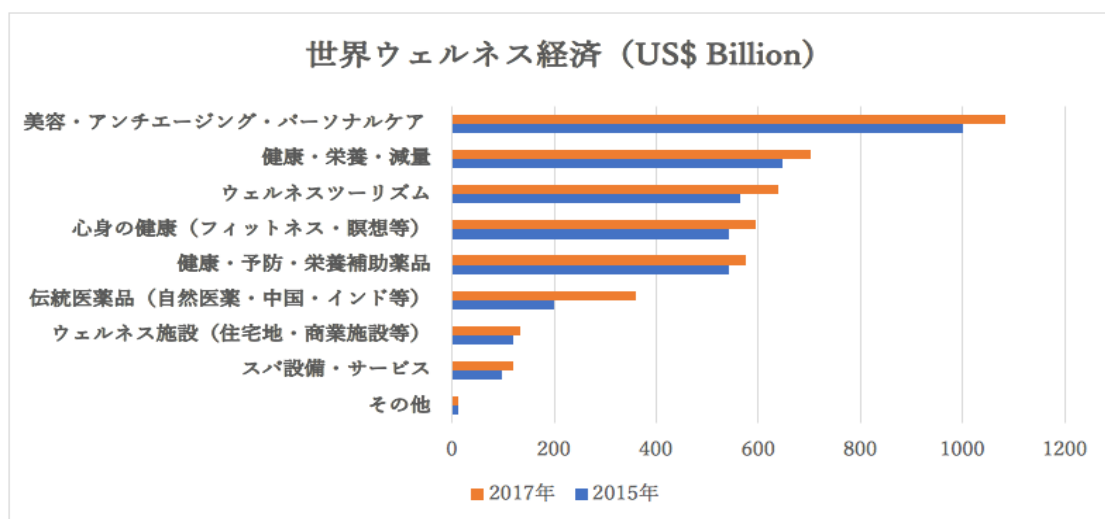


UAE の「ウェルネス」市場／美容市場の概況

1. はじめに—UAE のウェルネス・美容市場

非営利団体 The World Wellness Institute によると、心身を健康に保つという意味の「ウェルネス」という言葉は、いまや世界の一大産業を示しており、医療・環境・健康・ライフスタイル・ホテル・ツーリズムなどの多くの分野で「ウェルネス」を全面的に押し出したマーケティングが行われている。調査会社のレポート（下図）によると、世界のウェルネス経済の規模は 2015 年に約 410 兆円、2017 年には 464 兆円と推移し、世界経済全体の 5.3%に値する。また世界経済の成長率 3.6%をはるかに超える、6.2%の伸び率となっている。下図の通り、そのなかでも身体を美しく保つサービスを示す「美容」関連分野は最も市場規模が大きくなっている。（1 ドル = 110 円で簡易計算、以下同様）



（出典：Global Wellness Economy Monitor より制作）

Globe newswire によると、2017 年の「スパ・美容・サロン」カテゴリーの世界全体の売上高は約 14 兆円だったとし、2024 年には約 21 兆円と年率 5.8%の伸びを予想している。加えて、「メディカル・スパ」の領域では 2017 年に 1.2 兆円の市場規模だったものが、年率 12.2%の割合で伸長、2025 年には約 3 兆円の規模となる見込みとしている。顔の施術が最も多く、全体の 33%であった。このように、当該分野は世界的にもみても近年成長基調にある領域といえるだろう。

MENA 地域（中東・北アフリカ地域）に目を転じると、Colliers International によるレポート（2017 年）では、2016 年の「メディカル・スパ」カテゴリーの同地域の市場規模は約 3400 億円、UAE は 1 国でその 14%に当たる約 500 億円の規模と推定している。他方、ドバイ商工会議所は、UAE の 2018 年の「医療（メディカル）ツーリズム」の実績は約 3,600 億円、目的別では整形

（18%）、皮膚治療（10%）が歯科（48%）について多く、次いで眼科、ウェルネス（スパ・エステ）、不妊治療と続いており、美容目的の渡航に存在感が大きいことが指摘できる。UAE はメディカル・ツーリズム先として注目を集めており、2020 年に発表された世界医療ツーリズム指標（Global Medical Tourism Index —International Healthcare Research Center）では、ドバイは 5 位・アブダビは 9 位にランクされており、その水準の高さが評価されている（日本は 3 位）。

ドバイ政府は 2019 年にドバイを訪れた宿泊を伴う観光客を 1,673 万人と発表しており、国際的にも一大観光消費地である。毎年開催される美容関連展示会の「Beauty Meddle East」の 2019 年度の報告によれば、UAE に来る観光客の消費額の約 7 分の 1 はウェルネスに関連づけられているとしており、スパ・エステサロン、美容クリニックといった施設・サービスの充実は今後、益々重要になってこよう。

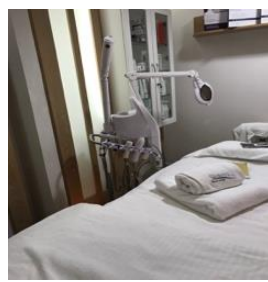
2. カテゴリー別美容サービス市場の概観

近年、社会進出が著しい UAE 女性は経済的にもゆとりがあり、ブランド物のファッションを身につけ、パーソナルケア商品にもお金をかける。友人達や親戚などとの会食やパーティー、結婚式などの祝い事などに出かけられる機会が多い UAE 女性は単にヘアカットのだけのために美容院に行くのではなく、おしゃれをして行く場所に合わせて、ヘアーエクステをしてもらったり、髪を結い上げてもらったり、時にはメイクを施してもらう。そのような場所では、女性だけになることが多く、女性だけの集まりの時だけは、到着次第、着ている民族衣装（アバヤ）を外してくつろぎ、自分たちのオシャレ度を見せ合う。また、スパなどに行き行って流行のマッサージを受け、全身を磨きあげる。特に、結婚を控えている女性たちはウェディングの 1 週間前から全身を美しくして晴れの日に臨むべく、ウェディングパッケージのあるスパに通う。女性たちが着る民族衣装の黒く、長いアバヤの袖から見える手はいつも綺麗で定期的にネイルバーで好みのネイルアートを施してもらっている様子が見える。中近東の女性は美容整形に抵抗がなく、安全かつ迅速な方法で美しくなりたいと思っている人々も多く、即効性のあるボトックスやヒアルロン酸などの充填剤を使用することを好む傾向が強いという。最近の傾向としては、効果が見えやすい施術を望む声が多いことから、美容サロンやスパも専門家を入れて、美容機器を取り入れ、メニューの充実を図っているところが多い。

以下、カテゴリー別に UAE のマーケット、サービス提供に係る規制について概観したい。

① 美容院・サロン（ヘアケア、ネイルケア）：

脱毛、フェイシャル、ボディマッサージ・まつげやヘアーのエクステンション・マニキュア・ペディキュアやメイクアップなども行なっている。店舗によっては、訪問サービスを行うところもある。最近では店舗を持たず、訪問サービスを専門にしている会社もあるが、ほとんどの店舗は、モールなどの商業施設や閑静な住宅地に展開している。



(左：Sisters Beauty Lounge・右：専門家がいる施術室)

(The Loft Fifth Avenue: ヘアー・ネイル・スパを行う)

業界内では、ビューティーサロン・ネイルバー・ヘアーサロンなどと称して分けて専門性を出している様に見受けられるが、実際にはこれらを混合したサービスを提供し、マッサージも行うところはスパ、デイ・スパなどと呼んでいるところもある。UAE 人の女性は美容院を利用する頻度が高いと言われている。自身では髪のスタイリングができない人も多く、ほとんどの店では、洗髪＋ブロードライ（スタイリング）＋ネイル（ペディキュア・マニキュア）をパッケージとしている。

以下、店舗数が多いと思われるチェーン店。

・**The Grooming Company Holding**（ドバイ）：4つの理美容チェーンを展開している。

- 1) 「N・Bar」ネイルバーは国内に 13 箇所/ネイル・フェイシャル・ヘアー・手と足のスパジェルネイル・アートネイルを最初に UAE で流行させたネイルチェーン。
- 2) 「Sisters Beauty Lounge」美容サロン・国内に 8 箇所 ヘアー・ネイル・フェイシャル・マッサージウェディングパッケージ・Hydra Cool という美容機器を使用した施術も行っている。
- 3) 「Jet Set」女性ヘアーサロン・国内に 3 箇所、ヘアーカット・スタイリング・髪のスリットメント
- 4) 「1847」男性用サロンで国内に 8 箇所あり、ヘアー・フェイシャル・マッサージを行っている。

・**「N Style」**: ネイルバー 国内に 13 箇所 ネイル・フェイシャル・ヘアー・マッサージを行う。

Hydra Facial MD の美容機器を使用した施術も行っている。

・**「The Nail Spa」**: 国内に 14 箇所、ネイル・フェイシャル・ヘアー・マッサージ・痩身ラップ。

・**「The Loft Fifth Avenue」**: 国内に 11 箇所、ヘアー・ネイル・スパ（マッサージ）。

2015 年当時、ドバイだけで、約 1,700 店舗あると言われていた美容室は、いろいろな形で進化してきているようである。高級なヘアーケア・スキンケア商品を使い、アンチエイジング専門の機器を導入して専属のスタッフをおき、競争はますます激しくなっているという。また、サービススタッフはフィリピンからの女性が多く、美容サロンが抱えている問題としては、カットやネイルは機械ではできないので優秀な技術を持ったスタッフをいかに雇い、長くいてもらうか、ということであった。

② スパ・エステ：

顔・全身・部分（足・首・肩・頭部）などのマッサージや肌のトリートメントを行う。バリ式（インドネシア）、タイ式、アユールヴェーダー式（インド）、ハマーム式（モロッコ・トルコ）や西欧式など、いろいろな方式がある。独特なスパイスや花・植物のオイルを使用したマッサージ、指圧、温石、西欧の高

級スキンケア商品やフルーツ酸・コラーゲンを使用するものなど様々である。



(会員制のクラブ内にある「Cleopatra Spa」外観とスキンケア商品展示) (高級ホテル内にある「The Spa」の外観と施術室)

場所としては、高級リゾートホテル・市街地のホテル・モール等の商業施設・会員制クラブ・住宅地の中にあり、高額なスパから、手頃な値段のものまで、揃っており、チェーン化しているものから、住宅地の中で個人経営している小さなものまである。ドバイだけで、200 以上のスパ施設があるスパ大国 UAE はまた、観光・レジャー用の施設や新しいホテル建設に伴い、海外よりのスパマネージメント会社の進出も増えて行くと思われる。UAE におけるスパ・エステには以下の特徴がある。

A. 地場高級ホテルによるホテル内でのスパ経営例：

ドバイの高級ホテルチェーンであるジュメイラグループは「Talise」という独自のスパブランドを展開。政府系不動産開発会社、エマールは自身のブランド、「The Spa」を所有するホテル・施設などに展開している。こういった例の中には 24 室、48 室のトリートメントルームを設置している大型施設もある。

B. 海外のスパブランドが UAE 内のホテルでスパ経営：

タイに本拠地がある「Six Senses」はドバイ・アブダビを始めオマーン・カタール・クウェートなどの湾岸諸国内のホテルにも進出している。また、フランスの「ロキシタン」はスパを UAE のフジャイラの国際的なホテルチェーン内にオープン。

C. ドバイのスパブランドがビジネス系ホテルや会員制レジャー施設で展開：

「Dream Work」ブランドはドバイの 20 箇所のホテル・施設に進出している。
「Sense Asia」は 4 箇所、ゴルフクラブにも展開。

D. ドバイの美容・スパチェーンが商業施設や住宅地で展開しているケース：

「Tips and Toes」は国内に 37 箇所あり、男性用スパ「Jazz Lounge」を国内に 4 箇所展開している。

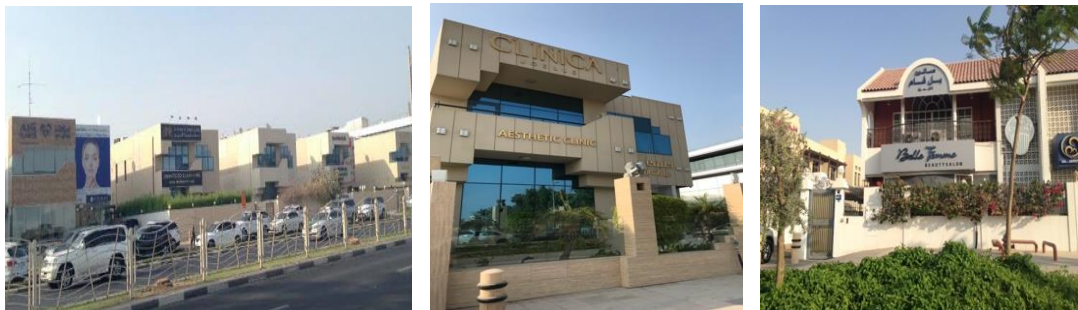
E. 会員制のレジャー施設にあるスパ：

「Wafi Health & Leisure」、「Zabeel Ladies Club」、また、政府が関与して女性の健康

的な暮らしをサポートするために建てられた、「レディース・クラブ」と呼ばれる施設がドバイ・アブダビ・アルアイン・シャルジャにあり、中に会員でなくても利用できるスパ施設（有料）がある。

③ 美容クリニック:

以前は美容サロン・スパ・エステサロンで行われていた美容機器を使って行う肌の施術が、医師の立会いや専門家が必要になり、多くは美容クリニックがこうした機器を扱っている。クリニックはヴィラと呼ばれる広い住宅で開業していることが多い。特にジュメイラ地区と呼ばれる富裕層の多い地区の周辺や道路沿いに面している建物（住宅として立てられたもの）を改造して機器を入れ、開業している美容クリニックやサロンも増えている。



（富裕層の多い地区の道路沿いに並んでいるクリニック）（ヴィラを改造して開業している美容クリニック左、美容サロン右）

ほとんどの美容クリニックは最新の機器を導入している。

以下、ある美容クリニックでの施術機器ブランド導入例：メスを使わない施術（非侵襲）

体：Cool Sculpting(皮下脂肪除去)/Velashape(セルライト減少・引き締め)・レーザー脱毛

顔：Ultherapy（レーザー）/PRP 治療/Cosmelan(ケミカルピーニング)/ Intraceuticals

/Restylane Skin boosters+Cryo Therapy/INFINI（高周波 RF 治療）

/Silhouette Soft（完全吸収糸）/HIFU/Forever Young BBL（BBL レーザー）

/HydraFacialMD /ダーマペン（毛穴・ニキビ跡治療）/アートメイク（色素注入）

その他：Cosmelan(ケミカルピーニング)/Dermamelan(肝斑, 褐色斑, しみ, ホクロ)

Meyer's Cocktail(点滴治療)

2018 年 12 月の新聞紙上では、ドバイにおける美容外科医の数は人口 100 万人当たり 47 人と世界一で、ブラジルの 31 人・米国の 24 人を大きく上回っており、過去 10 年間で 5 倍に伸びていると発表されている。また、ある美容クリニックでは、来訪者のほぼ 4 人に一人の割合で自国民（UAE 人）がおり、総人口（約 1 千万人）に対して 10%程度しかいない自国民からするとかなり高い比率であり、自国民は所得が高いという面もあるが、かなり、即効性の高い療法を求めていると考えられる。

3. UAE の美容市場に関する事業機会

<日本の商品・サービスに関する受容性>

観光産業という括りの中での美容業界を俯瞰した場合、様々な可能性があると考えます。観光客が世界第4位となっている UAE は、2,500 万人の来場客数を見込むドバイ万博（新型コロナウイルス流行拡大の影響で延期、新会期：2021 年 10 月～2022 年 3 月）を控え、ホテル・レジャー施設の増設している最中である。この国をあげての大イベントが行われるというだけの理由ではなく、UAE は 2017 年に世界経済フォーラムで安全度において、136 ヶ国中の第 2 位に選ばれており、観光産業全体が確実に伸びてゆく基盤ができています。

前述のカテゴリーの業界で使用される、消耗品（ネイルケア・ヘアケア・スキンケア・ボディケア・各種トリートメント・アロマ剤等）、施設の調度品（シャンプー台・椅子・施術ベッド等）各種美容機器（サロン用・美容クリニック用）は業界が求めている内容に合致すれば、商機はあると考えます。ドバイには日本人経営のヘアサロンがあり、日本人のヘアスタイリストがカットを担当しており、また、今年に入ってオープンしたネイル・まつげエクステンション専門店では数名の日本人ネイルアーティストがサービスに当たっている他、当地の大手複合企業「Al Futtaim Group」が香港に本社を持つドラッグストア系の大手企業「Watsons」のフランチャイズ権を獲得、湾岸諸国で、2025 年までに 100 店舗を展開する予定と発表、ドバイモール・店舗のスキンケアレンジでは韓国・中国ブランドの他、日本ブランドの「肌ラボ」が販売されている。

アジア人の美容サービスに対する現地の評価は高く、すでに韓国ブランド化粧品・スキンケアのチェーン店舗「The Face Shop」は 20 店舗以上 UAE にあり、また、若い層に人気の世界的なチェーン店の「Sephora」も、韓国ブランドを扱っており、ここ UAE でもアジアの化粧品が脚光を浴びていることから、アジアのブランドが美容・スパ業界へと波及、進出できる余地があるのではと考えます。また、最近の傾向として、各種美容液の入ったフェイス・マスクのラインアップを充実させ、陳列にスペースを割いている店舗が目立っています。

<美容サービスの規制>

美容施設の設立時のガイドラインとして、男性用・女性用という顧客対象の決定を行う。女性用の場合は外から見えない作りになっていることが条件となり、基本的には女性が施術を行う。例外的に、ホテル内では男性が外国人女性のヘアカットを行なっている場合もある。また、同じ場所で男女両方にサービスを提供する場合は入り口を分け、施設自体を壁で遮る必要がある。フェイシャルや脱毛などに使用する機器は種類によっては、美容サロン・スパ・エステサロンではあつかえないものがあり、また、扱えるものでも、保健庁などで認可を受けた専門家が必要となる場合もある。

<美容機器の輸出規制>

2011年以前は美容サロンで行われていたレーザー脱毛の施術が、機器専用のトレーニングを受け、資格を持つセラピストや医師のいる美容クリニックに限定する旨、政府より通達があった。様々な美容機器が出回る中、美容サロンなど医療施設のない場所で機器の操作ミスが多発した為、医師や美容機器のセラピスト（保健庁認定の資格を所有）のいるところでしか施術を行えないことになった。また、ドバイ保健庁（Dubai Health Authority）ではレーザー、及び IPL に対するガイドラインを作成している。これによると、これらの機器は連邦保健省に登録されていること、また、FDA（米国）/Health Canada（カナダ）/CE（欧州）/ARTG（オーストラリア）/MFDS（韓国）/TFDA（台湾）/経済産業省（日本）のいずれかの国際基準の認可を得ていることと明記されている。しかしながら、現実、病院・クリニックは FDA や CE の基準を満たしている機器を望んでいるため、これらの認可を得ている機器かどうかを聞かれる場合が多い。

<美容に関する展示会>

最後に美容に関する主要な展示会を以下に紹介する。いずれも新型コロナウイルスの影響で見通しは流動的であるが、作成時点の会期予定も記載する。現地のトレンド・情報を収集する機会としてこうしたイベントを活用することは重要である。

・[Beauty World Middle East](#) : 2021 年 10 月 5~7 日

1,803 社、44,256 人の来場者（2019 年）、美容に関わる全ての商品・機器の展示。

・[Professional Beauty GCC](#) : 2021 年 2 月 17~18 日

World Spa Convention も同時開催。230 ブランド、4,429 人の業界来場者（2020 年）。美容サロン・エステなどの業界向けコスメ・スキンケアなどを展示。

・[Dubai Derma](#) : 2021 年 3 月 2~4 日

104 ヶ国より 8,000 人の参加者（2019 年）。クリニック系アンチエイジング・スキンケア・診断機器等多数。

以 上

●マーケティング・レポート「UAEのウェルネス市場／美容市場の概況」（2020年11月）

○ 作成：ジェトロ・ドバイ事務所、中小企業現地展開支援UAEプラットフォーム

35th Floor, #3503 - #3506, The One Tower, Barsha Heights, TECOM, Dubai, U.A.E.

○ 調査：プラットフォーム・コーディネーター（GEN EVENTS LLC）

【おことわり】本資料は「UAE 中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業」の一環として作成したものです。提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご利用下さい。ジェトロではできるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して不利益等を被るような事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。